

大阪教育大学 日本語科目のレベルについて

大阪教育大学には、初中級（Pre-Intermediate）、中級（Intermediate）、中上級（Pre-Advanced）の 3 つのレベルの日本語科目があります。どのレベルの授業をとるかは、みなさん自身の判断にお任せします。下の説明を読み、もし、どのレベルの日本語の授業を受けたらよいかわからない場合は、日本に来てからプレースメント・テストを受けてレベルを決めることができます。

1. 日本語初中級レベル (Pre-Intermediate)

日本語能力試験 (JLPT) N4 に合格し、N3 を目指すレベル。CEFR の A1～A2 レベル。

2. 日本語中級レベル (Intermediate)

日本語能力試験 (JLPT) N3 に合格し、N2 を目指すレベル。CEFR の A2～B1 レベル。

3. 日本語中上級レベル (Pre-Advanced)

日本語能力試験 (JLPT) N2 に合格し、N1 を目指すレベル。CEFR の B1 レベル。

- ※1 上級レベルの日本語科目は、学部留学生向けに開講しています。交換留学生も受講できますが、N1 取得者であっても、最初の半年は日本語中上級レベルを受講することを勧めています。
- ※2 各レベルでどのような授業を開講しているかは、オリエンテーションのときに説明します。
- ※3 会話は日本語中上級レベル、漢字は日本語中級レベル、というように、科目によって異なるレベルを受講しても大丈夫です。

プレースメント・テストを受けたいと思う方は、渡日前連絡フォームから教えてください。自分の日本語のレベルがよくわからないという方は、必ずプレースメント・テストを受けてください。

=====

グローバルセンター 講師
米澤 千昌 (よねざわ ちあき)